

公募概要（1/2） ※本公募概要の記載内容は、実際の公募時に変更となる場合があります。

1. 本事業の趣旨

高齢者の多様なニーズに対応するサービスの普及には、ステークホルダーのニーズに即した価値提供、高齢者や支援者に最適なUX（User Experience）の設計、持続可能なビジネスモデルの構築が不可欠です。

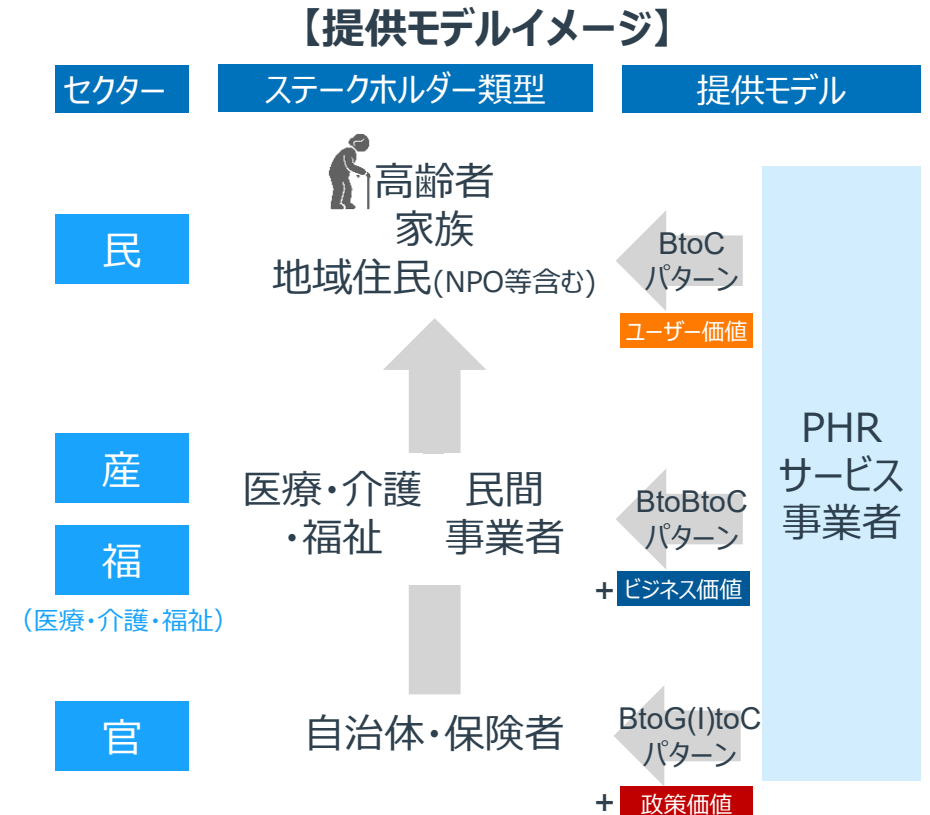
そこで経済産業省では、介護予防（運動・食事・睡眠・社会参加）、仕事と介護の両立支援、多職種連携領域において、PHR（パーソナルヘルスレコード）を含むヘルスケアデータを活用した高齢者ウェルビーイングサービスのユースケース創出および社会実装に向けた方策の検討を目的とした支援事業を行います。本事業においてサービスの有効性検証に加え、費用負担構造や収益モデルの設計、制度の在り方を含めたビジネスモデルの実証を支援することで、事業性や社会実装可能性を検証し、横展開に資する知見を整理します。

2. 募集テーマ

- ① 高齢者向けQOL向上・介護予防関連サービス
 - ・高齢者の健康維持・機能維持・生活の質向上に資するサービス
 - ・フレイル予防、生活機能改善、行動変容支援等
 - ・PHR等のデータを活用した個別最適化支援
- ② 多職種連携サービス
 - ・医療・介護・福祉等の多職種間連携を支援するサービス
 - ・PHRを活用した情報共有・意思決定支援ケアの質向上および業務効率化に資する取組

3. 求める提案内容（事業イメージは別紙参照）

- ・対象とする高齢者の状態像およびニーズの明確化
- ・ステークホルダー（自治体、医療・介護事業者等）とその役割の整理
- ・提供するサービス内容および提供モデル（バリューチェーン）の具体化
- ・費用負担者および収益構造を含む事業モデルの設計（マネタイズ）
- ・実証における検証項目・評価指標の提案（価値提供および事業性の両面）
- ・社会実装に向けた阻害要因・促進要因の分析および提言
- ・実証後の展開可能性の検討（他地域への横展開等）



公募概要 (2/2)

4. 募集概要

- ・実施形態：委託事業
- ・採択件数：6件程度（高齢者QOL向上4件、多職種連携2件）
- ・費用：1件あたり1200万円(税込み)
- ・実施期間：2026年9月頃～2027年2月
- ・内容：サービス実証、効果検証、事業モデル整理

5. 応募要件

- ・PHR事業者およびサービス提供主体等によるコンソーシアム体制
- ・医療・介護・福祉等の専門職の関与
- ・実証および事業化に向けた実施体制・能力を有すること
- ・実施フィールド（自治体、介護事業所等）との協力体制
- ・事務局による伴走支援を受けながら検証事業を進めること（計画策定、進捗管理、検証支援等）

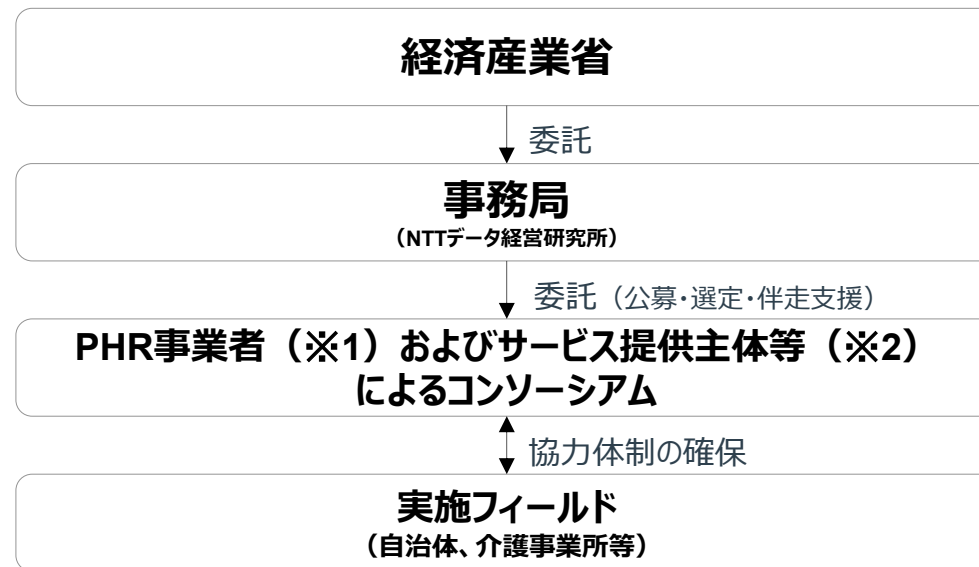
6. 事前相談の実施

本事業では、公募開始に先立ち、応募を検討している事業者向けに事前相談の機会を設けます。自社の取り組みが本事業の対象となるかの確認や、提案内容の具体化・ブラッシュアップの機会としてご活用いただけます。

7. スケジュール (予定)

事前相談	2026年6月10日まで
公募開始	2026年6月11日
公募締切	2026年7月9日
採択決定	2026年8月上旬
実証開始	2026年8月下旬

8. 事業スキーム



※1：日々の歩数・運動量、食事（接種栄養状況を含む）・水分量、睡眠、その他のデータを記録閲覧できるシステム・サービスを提供し、相当程度の利用者実績のある事業者であること。

※2：以下のような介護予防・社会参加支援、日常生活支援、生活機能維持・療養支援サービスを提供し、相当程度の利用者実績のある事業者であること（例えば、サービス事業者として、介護事業者の他に、広く顧客接点を持つ企業（通信インフラ、配送サービス、宿泊施設等）、雇用主としての企業（職域）などを想定）。